



ADS Ptolemy 基礎

コース型番:

お客様先オンサイト:N3249D

ADS の Ptolemy を用いた通信用信号処理の基本概念と操作を理解し、主な機能を使えることを目指すコースです

コース概要

ADS において通信用信号処理に必要な Ptolemy シミュレータの基本概念と操作をマスターし、主な機能について理解することを目的とします。

コースを通して学ぶもの

- ADS ユーザーインターフェース
 - ・ ADS の起動
 - ・ プロジェクトの作成
 - ・ スケマティックの作成
 - ・ シミュレーションの設定・実行
 - ・ データの表示、ADS の終了
- Ptolemy シミュレータの基本原理
 - ・ SDF/TSDf の Data Flow アーキテクチャに関する概要の説明
 - ・ Ptolemy 内で用いる Signal Type に関する説明
- System シミュレーション/コンポーネントの概要
 - ・ Ptolemy でのシミュレーションでよく用いるコンポーネントの Analog/RF ビヘイビアモデル (Amplifier, Filter, Mixer, Mod/Demod) の概要説明
- Co-Simulation の紹介
 - ・ アナログ RF 回路 Co-Simulation (簡単な Co-Simulation 方法の紹介)
 - ・ MATLAB Co-Simulation (コンポーネントの紹介)
 - ・ HDL Co-Simulation (コンポーネントの紹介)

対象者

- 通信用信号処理解析を使用してシステムを設計される方
- 通信方式のシステム解析をされる方

前提知識

- Windows 環境の操作ができること
- 信号処理、通信方式に関して基本的な内容を理解していること

コース期間

1日間

コース構成

講習 50% / 実習 50%

提供方法

アジレント会場での定期開催もしくはお客様先オンサイト
お客様のお時間や出張コストの節約のために多くのコースでお客様先でのご提供が可能です
詳細はお問い合わせください



Agilent Technologies

コース内容詳細

- **ADS ユーザーインターフェース**

デザインの作成から結果表示までの一連の基本操作を説明します。

- **Ptolemy シミュレータの基本原理**

SDF/TSDf の Data Flow アーキテクチャの概要や Ptolemy 内で用いる Signal Type に関して説明します。

- **System シミュレーション/コンポーネントの概要**

Ptolemy でのシミュレーションでよく用いるコンポーネントの Analog/RF ビヘイビアモデル (Amplifier, Filter, Mixer, Mod/Demod) の概要を説明します。

- **Co-Simulation の紹介**

アナログ RF 回路の Co-Simulation の方法を紹介します。MATLAB や HDL Co-Simulation で用いるコンポーネントを紹介します。

ご注意

本トレーニングには、シミュレーションの理論/原理についての講義は含んでおりません

お申込み・最新情報

www.agilent.co.jp/find/training

お問合せ先

計測お客様窓口

Phone: 0120-421-345 (9:00~18:00)

Fax: 0120-421-678 (24時間受付)

E-mail: contact_japan@agilent.com (24時間受付)